



KINDAI CARELINK

April.2023 Vol.32

外科（肝胆膵）

主任教授

松本 逸平 Matsumoto Ippei

Profile

1993年 大阪医科大学(現大阪医科薬科大学) 卒業
1993年 神戸大学旧第一外科 入局
2001年 米国ミネソタ大学留学
2004年 神戸大学へ帰学
2009年 神戸大学肝胆膵外科 講師
2013年 神戸大学肝胆膵外科 准教授
2014年 近畿大学医学部外科肝胆膵部門 准教授
2023年4月 近畿大学医学部外科肝胆膵部門 主任教授

Quantification

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会高度技能専門医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本膵臓学会認定指導医、など

趣味 サッカー、山登り



私はこれまで、肝胆膵外科、特に膵臓疾患の外科治療に多く関わってきました。膵がんの集学的治療開発、合併症低減のための術式開発、予後・QOL向上を目指した周術期管理法の開発などを中心に国内外で多くの報告を行っています。低侵襲である腹腔鏡やロボット手術や臓器機能温存手術を行う一方、高度進行がんに対しては術前の化学（放射線）療法を行い、血管合併切除や他臓器合併切除を伴う拡大手術を積極的に行い、最後まで諦めない治療を実践しています。

近年、肝胆膵疾患、特に膵がん、胆道がんは罹患率が上昇しています。これらの疾患は診断・治療が容易でなく、また安全な手術には高度な技術が必要です。一方、近年の集学的治療の進歩により着実に治療成績の向上がみられており、診断時切除不能でも長期間の化学療法や化学放射線療法により外科切除が可能となる症例も増加しています。当院では消化器内科、放射線科、腫瘍内科などの他診療科・他部門との緊密な連携により、個々の患者さまに最善の高度医療を提供するとともに、更なる治療成績向上を目指して新規集学的治療開発にも多く取り組んでいます。



外科（肝胆膵）医局員

腫瘍内科

主任教授

林 秀敏 Hayashi Hidetoshi

Profile

大阪市生まれ、堺市南区晴美台育ち
2003年 大阪大学医学部医学科卒業
2003年 住友病院総合診療科
2006年 倉敷中央病院呼吸器内科
2009年 近畿大学医学部腫瘍内科 助教
2011年 近畿大学医学部ゲノム生物学教室学内留学
2009年 近畿大学医学部腫瘍内科
がんプロフェッショナル養成講座大学院
(2012早期修了)
2013年 市立岸和田市民病院腫瘍内科部長
2015年 近畿大学医学部内科学助教
医学部講師、講師、特命准教授を経て
2023年4月 近畿大学医学部内科学腫瘍内科 主任教授

Quantification

日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医・指導医
日本内科学会総合内科専門医
日本呼吸器学会専門医
がん治療認定医

趣味 サッカー観戦、オンラインゲーム

腫瘍内科は免疫療法や分子標的治療薬等のがん薬物療法に加え緩和ケアや腫瘍救急などがん患者さまに関わる様々な内科的治療を行う診療科です。米国では一般的かつ人気のある診療科で、近畿大学が20年前に日本初の腫瘍内科講座を設立してから徐々に日本でも浸透しつつあります。近畿大学では肺がん、消化器がん、乳がん、頭頸部がん、そして希少がんを中心に年間900人程度の新規患者さまに対して外科、内科、放射線治療科と協力してがん診療を行っており、高度な内科的医療にて日本のがん診療をリードしてきました。

腫瘍内科医局員



近年のがん薬物治療の進歩は目覚ましく、10年前には予後不良とされていたがんでも長生きできる、もしくは薬物のみでがんが治癒する事も徐々に経験できるようになりました。一方で薬物治療のマネジメントには専門性が求められるようになり、我々腫瘍内科はその様な進歩に常に対応致します。また、ゲノム医療や免疫療法などの最新治療を提供すると同時に、地域の患者さまに寄り添い緩和治療等の臓器横断的および専門的ながん診療の基盤となることで南大阪のがん診療に貢献致します。

形成外科

主任教授

富田 興一 Tomita Koichi

Profile

2000年大阪大学医学部卒業
関西労災病院形成外科、
大阪大学医学部附属病院形成外科勤務を経て、
2009年英国マンチェスター大学ブロード
マッキンドー研究所へ留学
その後、大阪大学医学部形成外科助教、
医学部内講師、准教授として勤務
2023年4月より近畿大学医学部形成外科 主任教授

Quantification

日本形成外科学会専門医
再建・マイクロサージャリー分野指導医
皮膚腫瘍外科分野指導医
日本創傷外科学会専門医
乳房再建エキスパンダー/インプラント基準医師
(責任医師)
臨床研修指導医

趣味 旅行、温泉めぐり

2023年4月より形成外科学主任教授として着任いたしました富田興一です。生まれも育ちも大阪で、中学・高校時代は富田林市で過ごしました。専門分野はがん切除後や外傷後における再建外科で、特に乳がん切除後の乳房再建に関しては、これまで数多くの治療経験があります。南大阪地域における形成外科治療の充実と発展に貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



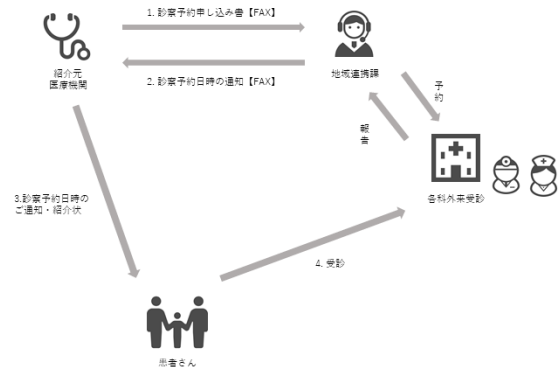
形成外科医局員

形成外科の使命は先天的、後天的に生じた体表組織の変形や欠損を治療し、生活の質を向上させることです。特に、近年急増している乳がん患者さまに対して形成外科が行う乳房再建の果たす役割は大きく、その需要は益々増加しています。近畿大学病院形成外科では、これから乳がん手術を受けられる方はもちろんですが、既に手術を終えられた方に対してもあらゆる乳房再建の選択肢を提供できますので、ぜひご紹介をよろしくお願い申し上げます。

紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願いいたします。
↓
2. 患者さんのご希望の日時で予約を取り、「診察予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
(平日20時まで対応いたします)
↓
3. 患者さんに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



* ICT地域医療連携ネットワークシステムを導入いただきますと常時診察予約が可能です。

地域連携課 直通TEL **072-366-0241** FAX **072-365-7161**

【受付時間：平日 9：00～20：00
土曜 9：00～12：00】
(紹介予約に関するお問い合わせ)

緊急患者紹介方法について

地域連携課 【受付時間：平日 9：00～17：00】

072-366-0257 直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送

救命救急センター 【24時間体制】

072-366-0250 重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、その他の高度な救急医療

脳卒中コール 【24時間体制】

072-366-0920 脳卒中（発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、急性頭痛を呈する軽症から重症の患者）、くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

ハートコール 【24時間体制】

0120-145-810 狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患

周産期コール 【24時間体制】

072-366-0133 産科救急（母体救急、胎児救急）、婦人科救急

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さんで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請（相談）に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さんをお迎えにあげります。

ハートコール 心臓血管センター 【24時間体制】

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221（内線3138）

